

マウンテンリゾート研究会シンポジウム2024

2024 6 / 24・25
月 火

場所 公益財団法人日本交通公社ビル@青山一丁目駅
参加者 マウンテンリゾートをはじめとする観光地の関係者の皆様
(マウンテンリゾート関係者、DMO、観光関連組織・事業者、地方自治体等)
参加費 1万円
(2024年度マウンテンリゾート研究会入会希望者は無料を予定)
* マウンテンリゾート研究会の会費は、法人会員：5万円/年、個人会員：2万円/年
* 別途、入会希望についてご案内させていただきます
定員 50名程度



【申込方法】

右のQRコードより
お申込みください

問合せ先

マウンテンリゾート研究会事務局
(公財)日本交通公社 観光研究部
✉ smrm@jtb.or.jp
☎ 03-5770-8430

プログラム 1日目 開場 12:30

13:00-14:00

基調講演 スノーリゾートの展望と研究会の活動
(温暖化/インバウンド/国内市場/1000人モニター)
(公財)日本交通公社 理事 山田雄一

14:00-14:45

講演 コロラド視察報告
(公財)日本交通公社 副主任研究員 江崎貴昭/スキーアメリカ

15:00-17:00

パネルディスカッション 山岳リゾート文化を創造するには

話題提供

野沢温泉スキー場100年の取組
森 晃 氏 (旅館さかや代表取締役 野沢温泉スキークラブ理事長)

対談

平澤 岳氏 (長野県山ノ内町長)
丸山 俊郎氏 (長野県白馬村長)
森 晃 氏 (旅館さかや代表取締役 野沢温泉スキークラブ理事長)
山田雄一 (公財)日本交通公社 理事)

18:00-20:00

懇親会・交流会 (希望者のみで開催)

プログラム 2日目 開場 8:30

セッションA

9:00-10:15

(仮) 気候変動とスノーリゾートによる取組
～サステナブルリゾートアライアンスの事例から～
一般社団法人Protect Our Winters Japan
事務局長 高田翔太郎氏

10:30-11:45

(仮) SNOW MACHINEの実態
八方尾根観光協会 会長 丸山徹也氏

13:00-14:15

(仮) スノーリゾート ロマンズの神様の取組
調整中

14:30-15:45

旅のチカラで人材不足解消へ「おてつたび」
について
株式会社おてつたび 地域サポート 三國佑樹氏

16:00-17:00

全体振り返り ～終会

セッションB

yukiyamaデータから読み解く国内スキー場での
直近の傾向と今後の予測について

株式会社ユキヤマ 取締役社長 岡本圭司氏・取締役 井上亮氏

スキーリゾートにおけるインバウンド需要に応
える日本料理ラーメン

有限会社とみ川 代表取締役 富川哲人氏

(仮) ニセコにおけるレストラン/タクシー/
人材不足への対応

(一社) 倶知安観光協会 事務局長 鈴木紀彦氏

(仮) 地域が「条例」で何ができるか？
～地域競争力の向上に資する法の力～

TMI総合法律事務所 弁護士 池知貴大氏